

安全 子どもの色は、  
を願うたちの  
う色でした。

今は静岡の子どもたちが手に持っている横断バッグ。  
今はからぬ年ほど前生まれましたし、娘の誕生日とともに  
に世の中の横断歩道があれこれしてた時代。小学生には通  
う子どもたちを歩く家庭からうりつい。横断歩道にあ  
る黒い小旗が代わりになるよう考案されました。こ  
の横断バッグを考案した大武和也君は静岡県立大和高校の  
高橋木さんと新しいカラーや色を奪くにがが対決だっ  
たそうです。高橋木君のバッグの後ろ面には野球や飛行機  
やシーリングカーラー、可愛い女の子3人やなんぞ黒墨が塗  
かれていました。直に思われた訳でもなく、子ども  
たちのために、誰かを喜ばせやる気持ちを込めて塗し  
入れたのです。

静岡COLOR。それが特徴のひとつと言うのではなく、  
静岡の色。ここ静岡に住む人たちの「こころの  
色」なんだと思います。



## ■ 審査員特別賞 「思いやりのいろ、 しづーかいろ。」

望月遙 (プロフィックス)

### 【作品コンセプト】

最近、交通事故による痛ましい事件が、連日  
のように報道されています。そんな中ふと目  
に入った、静岡県民には見慣れた黄色の横断  
バッグ。静岡 COLOR と聞いて、私は真っ先  
にこの色が浮かびました。子供たちの安全を  
願うあたたかな気持ちが込められた、とても  
素敵な色。静岡ならではの色。その思いがより  
多くの人に伝わるように、制作いたしました。